No. 1
2019 年

国臨協関信支部

新潟地区会だより

平成 30 年度新潟地区会総会研修会に参加して

ＮＨＯ さいがた医療センター

水澤　望

令和元年 10 月 19 日(土)NHO さいがた医療センターにおいて第 39 回国臨協関信支部新潟地区定期総会・研修会が開催されました。来賓として、関東信越グループより北沢臨床検査専門職、国臨協関信支部より岩崎支部長にご臨席賜りました。

研修会では、千葉東病院の田原彩華先生より「尿沈渣について～夜間・休日時の尿沈渣の見方～」についてご講演頂きました。腎・泌尿器系の生理から尿中に出現する沈査成分、尿試験紙法の原理や注意点、標本作成方法や尿沈渣を観察する上での顕微鏡の使い方まで幅広い内容のご講演でした。

特に、尿沈査で出現しやすい白血球類や、上皮細胞類、円柱類・結晶などの細かい特徴を丁寧にお話していただき、とても勉強になりました。また、尿試験紙法について、それぞれの項目の測定原理と偽陽性・偽陰性の原因から、尿潜血反応と沈査赤血球の結果の乖離の原因、亜硝酸塩の試験紙が反応する菌種まで、詳細にご説明していただきました。普段、私は生理検査を担当しており、尿沈渣を見る機会が主に時間外業務しかなく、検査する機会がほとんどありませんでしたが、今回の講演で一般検査も積極的に学び、業務に生かしていきたいと思いました。

続いて北沢臨床検査専門職から「伝達事項ならびに会員の皆様に向けて」と題し、国立病院機構および関東信越グループの概要、人材育成について多くの内容をご講演いただきました。特に人材育成では認定試験や主任技師等任用候補者選考のお話を聞いて、数多くの認定試験に対して制度が整えられていることを知ることができました。積極的に活用し、資格取得に挑戦できればと思います。

定期総会では竹内地区会長から挨拶を頂き、平成30年度経過報告、令和元年度事業方針（案）、新役員選出などが審議され、会員の承認をもって無事に終了しました。

定期総会・研修会終了後には場所を移して懇親会が開かれました。和やかで明るい雰囲気の中、和気あいあいと親睦を深めることができました。

最後になりますが、お忙しい中ご講演いただいた北沢臨床検査専門職ならびに田原先生、ご臨席賜りました岩崎支部長、そして新潟地区会定期総会・研修会を企画・開催してくださいました新潟地区会役員の皆様に厚くお礼申し上げます。

平成30年度（第39回）国臨協関信支部新潟地区会
定期総会・研修会